

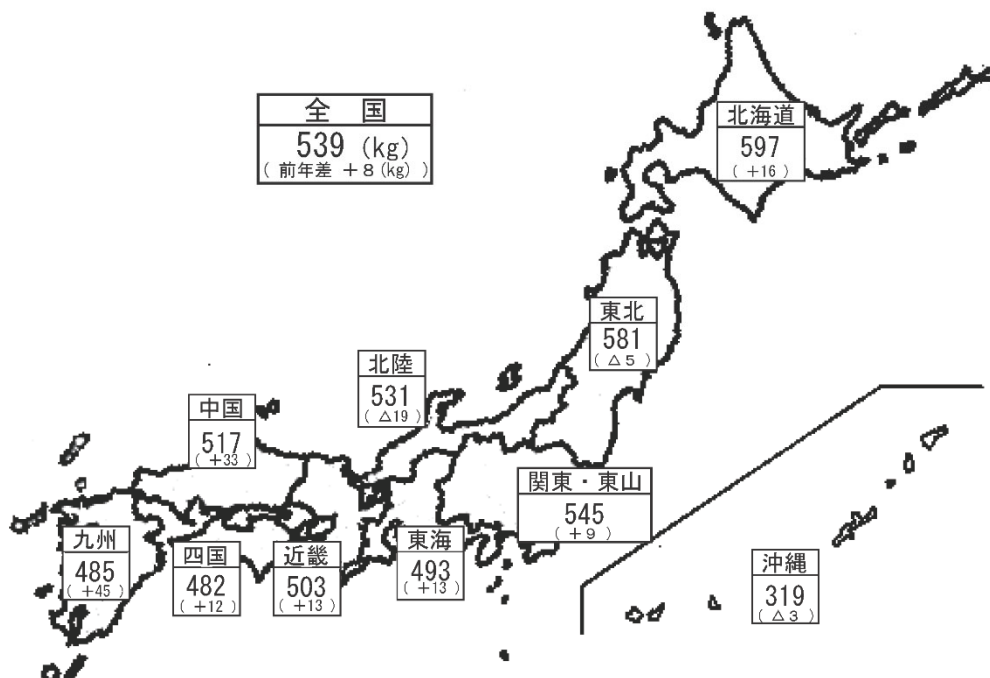
作物統計調査 令和3年産水陸稲の収穫量

－ 水稲の収穫量（主食用）は700万7,000t －

【調査結果の概要】

- 1 令和3年産水稲の作付面積（子実用）は140万3,000haで、前年産に比べ5万9,000ha減少した。うち主食用作付面積は130万3,000haで、前年産に比べ6万3,000ha減少した。
- 2 全国の10a当たり収量は539kgが見込まれる。
- 3 以上の結果、収穫量（子実用）は756万3,000tで、前年産に比べ20万tの減少が見込まれる。このうち、主食用の収穫量は700万7,000tで、前年産に比べ21万9,000tの減少が見込まれる。
- 4 なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は101となる見込み。
- 5 令和3年産陸稲の作付面積（子実用）は553haで、10a当たり収量は230kgとなり、収穫量（子実用）は1,270tとなった。

図1 水稲の全国農業地域別10a当たり収量



- 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 10a当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y5 】

◎ 水陸稲調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業の適切な運営のための資料

◎ 累年データ

水陸稲（子実用）の年次別推移（全国）

年 産	水 陸 稲 計		水 稲					
	作付面積 (子実用)	収穫量 (子実用)	作付面積 (子実用)	10a 当たり 収 量	収穫量 (子実用)	主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	t	ha	kg	t	ha	t	
平成13年産	1,706,000	9,057,000	1,700,000	532	9,048,000	…	…	103
14	1,688,000	8,889,000	1,683,000	527	8,876,000	…	…	101
15	1,665,000	7,792,000	1,660,000	469	7,779,000	…	…	90
16	1,701,000	8,730,000	1,697,000	514	8,721,000	…	…	98
17	1,706,000	9,074,000	1,702,000	532	9,062,000	…	…	101
18	1,688,000	8,556,000	1,684,000	507	8,546,000	…	…	96
19	1,673,000	8,714,000	1,669,000	522	8,705,000	…	…	99
20	1,627,000	8,823,000	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	102
21	1,624,000	8,474,000	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	98
22	1,628,000	8,483,000	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	98
23	1,576,000	8,402,000	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	101
24	1,581,000	8,523,000	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	102
25	1,599,000	8,607,000	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	102
26	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	1,474,000	7,882,000	101
27	1,506,000	7,989,000	1,505,000	531	7,986,000	1,406,000	7,442,000	100
28	1,479,000	8,044,000	1,478,000	544	8,042,000	1,381,000	7,496,000	103
29	1,466,000	7,824,000	1,465,000	534	7,822,000	1,370,000	7,306,000	100
30	1,470,000	7,782,000	1,470,000	529	7,780,000	1,386,000	7,327,000	98
令和元	1,470,000	7,764,000	1,469,000	528	7,762,000	1,379,000	7,261,000	99
2	1,462,000	7,765,000	1,462,000	531	7,763,000	1,366,000	7,226,000	99
3 (概数値)	1,404,000	7,564,000	1,403,000	539	7,563,000	1,303,000	7,007,000	101

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 10a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

4 作況指数は、平成26年産以前は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出し、平成27年産から令和元年産までは、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出していた。令和2年産以降は、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 「…」は、調査を欠くことを示している。

水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70mm 以上で選別された玄米の重量（未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。）としている（24 ページ【参考 1】参照）。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移（全国）

単位：％

年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成28年産	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元	100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
2	100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
3（概数値）	100.0	0.8	1.4	1.8	2.8	14.7	78.5
平均 値	100.0	0.8	1.4	2.0	2.9	15.5	77.4
対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.8	1.1

注：平均値は、直近 5 か年の重量割合の平均である。

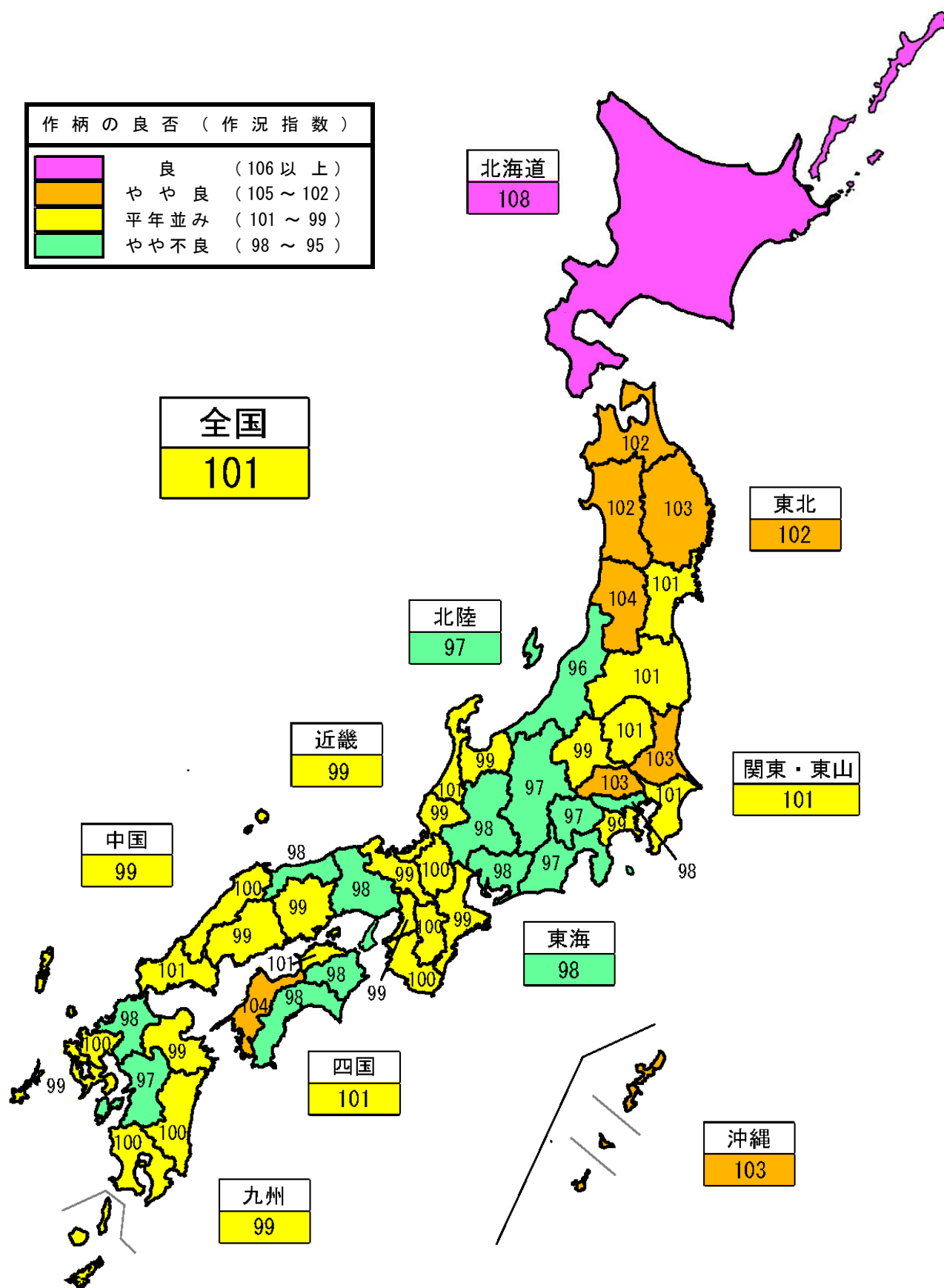
表 2 ふるい目幅別10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移（全国）

年 産		単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
平成28年産	10 a 当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量(子実用)	t	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
29	10 a 当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量(子実用)	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
30	10 a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量(子実用)	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
令和元	10 a 当たり収量	kg	528	524	517	507	492	411
	収穫量(子実用)	t	7,762,000	7,708,000	7,599,000	7,452,000	7,234,000	6,047,000
2	10 a 当たり収量	kg	531	527	520	510	494	418
	収穫量(子実用)	t	7,763,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,227,000	6,109,000
3 (概数値)	10 a 当たり収量	kg	539	535	527	517	502	423
	収穫量(子実用)	t	7,563,000	7,502,000	7,397,000	7,260,000	7,049,000	5,937,000
対前年比		％	97	97	97	97	98	97

注：1 ふるい目幅別の10 a 当たり収量とは、10 a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数



注：1 作況指数は、10a 当たり平年収量に対する 10a 当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

【調査結果】

1 作柄概況（統計表 10、11、23 ページ参照）

(1) 水 稲

ア 令和 3 年産水稻の作付面積（子実用）は 140 万 3,000ha（前年産に比べ 5 万 9,000ha 減少）で、このうち、主食用作付面積は 130 万 3,000ha（前年産に比べ 6 万 3,000ha 減少）となった。

イ 水稻の全国農業地域別の 10 a 当たり収量は、北海道及び東北においては、全もみ数が平年以上に確保され、登熟も順調に推移したことから、北海道は 597kg（前年産に比べ 16kg 増加）、東北は 581kg（同 5kg 減少）となった。

その他の地域は、8 月上旬の台風や 8 月中旬からの低温、日照不足等の影響により登熟が平年を下回る地域がある一方で、9 月中旬以降、概ね天候に恵まれ登熟が順調に推移したことから、北陸は 531kg（同 19kg 減少）、関東・東山は 545kg（同 9kg 増加）、東海は 493kg（同 13kg 増加）、近畿は 503kg（同 13kg 増加）、中国は 517kg（同 33kg 増加）、四国は 482kg（同 12kg 増加）、九州は 485kg（同 45kg 増加）、沖縄は 319kg（同 3kg 減少）となった。

この結果、全国の 10 a 当たり収量は 539kg（前年産に比べ 8 kg 増加）が見込まれる。

ウ 以上の結果、収穫量（子実用）は 756 万 3,000 t（前年産に比べ 20 万 t 減少）が見込まれる。このうち、主食用作付面積に 10 a 当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は、700 万 7,000 t（前年産に比べ 21 万 9,000t 減少）が見込まれる。

表 3 令和 3 年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 農 業 地 域	作付面積（子実用）			10 a 当たり収量		収穫量（子実用）			主食用 作付面積	収穫量 （主食用）	作況指数
	実 数 ①	前年産との比較		実 数 ②	前年産 との比較 対差	実 数 ③＝①×②	前年産との比較				
		対差	対比				対差	対比			
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全 国	1,403,000	△ 59,000	96	539	8	7,563,000	△ 200,000	97	1,303,000	7,007,000	101
北 海 道	96,100	△ 6,200	94	597	16	573,700	△ 20,700	97	88,400	527,700	108
東 北	363,000	△ 18,500	95	581	△ 5	2,110,000	△ 126,000	94	322,400	1,870,000	102
北 陸	201,800	△ 4,600	98	531	△ 19	1,072,000	△ 63,000	94	177,900	944,600	97
関東・東山	253,100	△ 16,500	94	545	9	1,380,000	△ 64,000	96	240,100	1,309,000	101
東 海	89,600	△ 2,900	97	493	13	441,700	△ 2,300	99	87,600	432,000	98
近 畿	99,300	△ 2,000	98	503	13	499,700	3,700	101	95,700	481,800	99
中 国	98,800	△ 2,400	98	517	33	511,000	21,300	104	95,900	496,100	99
四 国	45,900	△ 1,500	97	482	12	221,400	△ 1,400	99	45,400	219,900	101
九 州	155,100	△ 3,500	98	485	45	752,000	53,500	108	149,300	723,800	99
沖 縄	666	16	102	319	△ 3	2,120	30	101	623	1,990	103

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

4 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

5 作況指数は、10 a 当たり平年収量に対する 10 a 当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

(2) 陸 稲

令和3年産陸稲の作付面積（子実用）は553ha（前年産に比べ83ha減少）で、10a当たり収量は230kg（前年産に比べ6kg減少）となり、収穫量（子実用）は1,270t（前年産に比べ230t減少）となった。

2 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量（子実用）等 （統計表14～19ページ参照）

令和3年産水稻のふるい目幅別重量分布状況は、全国平均の1.85mm以上の玄米の重量割合は96.0%と、直近5か年平均値に比べ0.2ポイント高くなっている。

表4 ふるい目幅別重量分布状況

		単位：％						
全 国 農業地域	区 分	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
全 国	重量割合	100.0	0.8	1.4	1.8	2.8	14.7	78.5
	平 均 値	100.0	0.8	1.4	2.0	2.9	15.5	77.4
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.8	1.1
北 海 道	重量割合	100.0	0.6	0.9	1.2	1.9	8.6	86.8
	平 均 値	100.0	0.6	0.9	1.2	1.9	11.0	84.4
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 2.4	2.4
東 北	重量割合	100.0	0.6	1.1	1.5	2.4	13.3	81.1
	平 均 値	100.0	0.6	1.1	1.6	2.4	13.2	81.1
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	△ 0.1	0.0	0.1	0.0
北 陸	重量割合	100.0	0.9	1.4	1.6	3.1	16.1	76.9
	平 均 値	100.0	0.6	1.1	1.6	2.4	13.7	80.6
	対平均差(ポイント)	0.0	0.3	0.3	0.0	0.7	2.4	△ 3.7
関東・東山	重量割合	100.0	1.0	1.6	2.2	3.5	18.3	73.4
	平 均 値	100.0	0.9	1.4	2.1	3.2	19.1	73.3
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.2	0.1	0.3	△ 0.8	0.1
東 海	重量割合	100.0	0.8	1.3	1.8	2.4	11.7	82.0
	平 均 値	100.0	0.8	1.3	1.9	2.4	12.6	81.0
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.9	1.0
近 畿	重量割合	100.0	1.0	1.6	1.9	2.7	14.3	78.5
	平 均 値	100.0	0.9	1.6	1.9	2.7	13.9	79.0
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	△ 0.5
中 国	重量割合	100.0	0.9	1.6	1.9	2.5	12.9	80.2
	平 均 値	100.0	0.8	1.4	2.1	2.7	14.0	79.0
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 1.1	1.2
四 国	重量割合	100.0	1.1	1.7	2.1	2.8	14.8	77.5
	平 均 値	100.0	1.1	1.9	2.7	3.6	18.1	72.6
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.6	△ 0.8	△ 3.3	4.9
九 州	重量割合	100.0	0.9	1.7	2.1	3.4	18.1	73.8
	平 均 値	100.0	1.4	2.7	3.6	5.2	24.1	63.0
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.5	△ 1.0	△ 1.5	△ 1.8	△ 6.0	10.8
沖 縄	重量割合	100.0	0.7	1.2	1.6	2.5	11.6	82.4
	平 均 値	100.0	0.7	1.3	1.8	2.6	12.5	81.1
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.9	1.3

注：平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

表5 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

全 国 農業地域	区 分	単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	539 7,563,000	535 7,502,000	527 7,397,000	517 7,260,000	502 7,049,000	423 5,937,000
北 海 道	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	597 573,700	593 570,300	588 565,100	581 558,200	570 547,300	518 498,000
東 北	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	581 2,110,000	578 2,097,000	571 2,074,000	562 2,042,000	548 1,992,000	471 1,711,000
北 陸	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	531 1,072,000	526 1,062,000	519 1,047,000	510 1,030,000	494 997,000	408 824,400
関東・東山	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	545 1,380,000	540 1,366,000	531 1,344,000	519 1,314,000	500 1,265,000	400 1,013,000
東 海	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	493 441,700	489 438,200	483 432,400	474 424,500	462 413,900	404 362,200
近 畿	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	503 499,700	498 494,700	490 486,700	480 477,200	467 463,700	395 392,300
中 国	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	517 511,000	512 506,400	504 498,200	494 488,500	481 475,700	415 409,800
四 国	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	482 221,400	477 219,000	469 215,200	458 210,600	445 204,400	374 171,600
九 州	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	485 752,000	481 745,200	472 732,400	462 716,700	446 691,100	358 555,000
沖 縄	10a 当たり収量 収穫量(子実用)	kg t	319 2,120	317 2,110	313 2,080	308 2,050	300 1,990	263 1,750

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国又は全国農業地域別の10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国又は全国農業地域別の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

表6 令和3年産水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布

【令和3年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：％

全 国 農業地域	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以上
全 国	100.0	0.2	2.1	24.5	37.8	34.8	0.6
北 海 道	100.0	0.2	－	0.2	19.6	77.3	2.7
東 北	100.0	－	－	0.7	16.5	82.6	0.2
北 陸	100.0	－	0.1	1.9	35.9	61.5	0.6
関東・東山	100.0	0.3	4.8	41.0	51.5	2.2	0.2
東 海	100.0	0.3	2.0	27.1	59.2	10.9	0.5
近 畿	100.0	0.7	8.7	39.3	33.9	15.8	1.6
中 国	100.0	0.1	0.2	15.6	59.5	23.6	1.0
四 国	100.0	－	5.1	72.1	22.1	0.7	－
九 州	100.0	0.3	0.7	45.5	46.4	7.0	0.1
沖 縄	100.0	－	20.0	80.0	－	－	－

注：農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稻作況標本（基準）筆農家が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

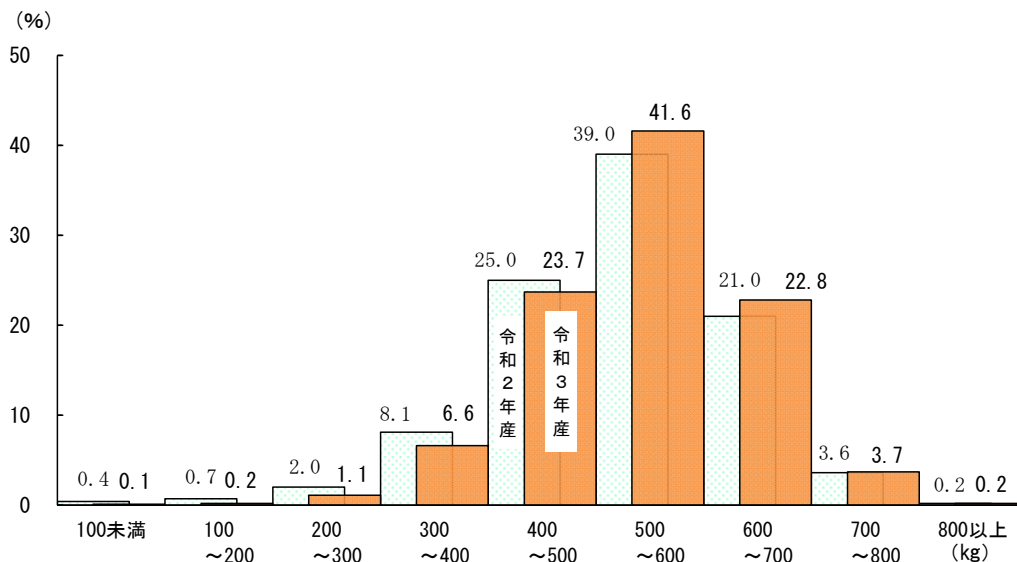
表7 令和3年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況

全 国 農業地域		区 分	計	100kg 未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg 以上
全 国	筆数割合		100.0	0.1	0.2	1.1	6.6	23.7	41.6	22.8	3.7	0.2
	前 年 値		100.0	0.4	0.7	2.0	8.1	25.0	39.0	21.0	3.6	0.2
	対前年差(ポイント)		0.0	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.9	△ 1.5	△ 1.3	2.6	1.8	0.1	0.0
北 海 道	筆数割合		100.0	0.2	-	0.2	1.2	7.5	33.7	50.7	6.3	0.2
	前 年 値		100.0	-	-	0.2	0.7	12.8	37.2	44.1	5.0	-
	対前年差(ポイント)		0.0	0.2	-	0.0	0.5	△ 5.3	△ 3.5	6.6	1.3	0.2
東 北	筆数割合		100.0	-	0.2	0.8	3.1	12.5	34.3	37.8	10.4	0.9
	前 年 値		100.0	-	0.2	0.4	2.4	9.9	37.0	38.4	11.0	0.7
	対前年差(ポイント)		0.0	-	0.0	0.4	0.7	2.6	△ 2.7	△ 0.6	△ 0.6	0.2
北 陸	筆数割合		100.0	-	0.2	0.6	4.2	22.6	49.0	21.8	1.6	-
	前 年 値		100.0	0.2	-	0.2	2.4	18.3	50.2	27.1	1.5	0.1
	対前年差(ポイント)		0.0	△ 0.2	0.2	0.4	1.8	4.3	△ 1.2	△ 5.3	0.1	△ 0.1
関東・東山	筆数割合		100.0	-	0.1	0.4	5.0	18.6	45.2	26.6	3.9	0.2
	前 年 値		100.0	-	0.1	0.7	6.2	21.3	44.0	23.2	4.2	0.3
	対前年差(ポイント)		0.0	-	0.0	△ 0.3	△ 1.2	△ 2.7	1.2	3.4	△ 0.3	△ 0.1
東 海	筆数割合		100.0	-	0.1	1.9	10.1	31.8	44.9	10.6	0.5	0.1
	前 年 値		100.0	-	0.4	1.3	11.9	37.9	39.4	8.7	0.4	-
	対前年差(ポイント)		0.0	-	△ 0.3	0.6	△ 1.8	△ 6.1	5.5	1.9	0.1	0.1
近 畿	筆数割合		100.0	0.4	0.1	1.8	7.7	29.5	46.6	13.1	0.8	-
	前 年 値		100.0	-	0.5	2.0	8.6	38.2	41.3	9.2	0.2	-
	対前年差(ポイント)		0.0	0.4	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.9	△ 8.7	5.3	3.9	0.6	-
中 国	筆数割合		100.0	0.1	1.1	1.3	7.9	25.2	42.8	18.7	2.9	-
	前 年 値		100.0	1.3	1.7	3.6	11.2	29.3	36.4	14.4	1.9	0.2
	対前年差(ポイント)		0.0	△ 1.2	△ 0.6	△ 2.3	△ 3.3	△ 4.1	6.4	4.3	1.0	△ 0.2
四 国	筆数割合		100.0	0.3	0.5	2.6	13.8	35.6	35.1	11.1	0.8	0.2
	前 年 値		100.0	0.3	1.0	3.6	15.6	37.1	33.6	8.0	0.8	-
	対前年差(ポイント)		0.0	0.0	△ 0.5	△ 1.0	△ 1.8	△ 1.5	1.5	3.1	0.0	0.2
九 州	筆数割合		100.0	0.4	0.1	1.7	10.6	37.3	41.4	8.2	0.3	-
	前 年 値		100.0	1.6	2.2	6.5	17.4	36.2	31.0	4.8	0.3	-
	対前年差(ポイント)		0.0	△ 1.2	△ 2.1	△ 4.8	△ 6.8	1.1	10.4	3.4	0.0	-

注：1 10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 沖縄については、作況標本筆を設置していないことから、調査結果を表記していない。

図3 令和3年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（全国）



3 水稻の玄米品位の状況（統計表22 ページ参照）

令和3年産水稻の玄米品位の状況は、全国では、整粒の割合が70.4%と、前年産に比べ1.8ポイント高くなっている。

表8 令和3年産水稻の玄米品位の状況（全国）

区 分	単位：%				
	整 粒	未熟粒	乳白粒・腹白粒	被害粒	死米・着色粒
重量割合	70.4	23.2	2.7	6.4	0.8
前 年 値	68.6	24.9	2.9	6.5	0.7
対前年差(ポイント)	1.8	△ 1.7	△ 0.2	△ 0.1	0.1

注：作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものである。

【統計表】

統計表一覧

ページ

1	令和3年産水稻の作付面積及び収穫量	10
2	令和3年産水稻の収量構成要素（水稻作況標本筆調査成績）	12
3	令和3年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況	14
4	令和3年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量	16
5	令和3年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）	17
6	令和3年産水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布	18
7	令和3年産水稻の作況標本筆の10a当たり玄米重の分布状況	19
8	令和3年産水稻の作柄表示地帯別作況指数	20
9	令和3年産水稻の玄米品位の状況	22
10	令和3年産水稻の被害面積及び被害量（全国）	22
11	令和3年産陸稲の作付面積及び収穫量	23

利用上の注意

- 統計数値については、次表の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7桁以上 (100万)	6桁 (10万)	5桁 (1万)	4桁 (1,000)	3桁以下 (100)
四捨五入する桁数（下から）		3桁	2桁		1桁	四捨五入しない
例	四捨五入する前（原数）	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値（統計数値）	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 表中に用いた記号は次のとおりである。
 - 「0」、「0.0」： 単位に満たないもの（例：0.4ha→0ha）又は増減がないもの
 - 「－」： 事実のないもの
 - 「…」： 事実不詳又は調査を欠くもの
 - 「△」： 負数又は減少したもの
 - 「nc」： 計算不能
- この統計表に記載された数値等を他に転載する場合は、「令和3年産水陸稲の収穫量」（農林水産省）による旨を記載してください。

1 令和3年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 ・ 都道府県		作付面積（子実用）			10 a 当たり 収 量 ②	農家等が使用している ふるい目幅で選別			
		実 数 ①	前年産との比較			最も多い 使用割合 の 目 幅 ③	10 a 当たり 収 量 ④	10 a 当たり 平年収量 ⑤	作況指数 ⑥＝④／⑤
			対差	対比					
		ha	ha	%	kg	mm	kg	kg	
全 国	(1)	1,403,000	△ 59,000	96	539	...	515	512	101
北海道	(2)	96,100	△ 6,200	94	597	1.90	570	526	108
青 森	(3)	41,700	△ 3,500	92	616	1.90	584	574	102
岩 手	(4)	48,400	△ 2,000	96	555	1.90	528	514	103
宮 城	(5)	64,600	△ 3,700	95	547	1.90	520	514	101
秋 田	(6)	84,800	△ 2,800	97	591	1.90	555	543	102
山 形	(7)	62,900	△ 1,800	97	626	1.90	592	568	104
福 島	(8)	60,500	△ 4,800	93	555	1.85	536	533	101
茨 城	(9)	63,500	△ 4,300	94	543	1.85	521	505	103
栃 木	(10)	54,800	△ 4,400	93	549	1.85	520	516	101
群 馬	(11)	14,900	△ 600	96	492	1.80	476	482	99
埼 玉	(12)	30,000	△ 1,900	94	508	1.80	489	477	103
千 葉	(13)	50,600	△ 4,800	91	549	1.80	539	534	101
東 京	(14)	120	△ 4	97	405	1.80	394	403	98
神 奈 川	(15)	2,920	△ 70	98	492	1.80	470	477	99
新 潟	(16)	117,200	△ 2,300	98	529	1.85	507	529	96
富 山	(17)	36,300	△ 800	98	551	1.90	515	520	99
石 川	(18)	23,800	△ 1,000	96	527	1.85	512	509	101
福 井	(19)	24,500	△ 600	98	515	1.90	478	485	99
山 梨	(20)	4,850	△ 30	99	532	1.80	516	532	97
長 野	(21)	31,500	△ 300	99	603	1.85	579	598	97
岐 阜	(22)	21,600	△ 900	96	478	1.80	466	475	98
静 岡	(23)	15,300	△ 200	99	506	1.80	495	511	97
愛 知	(24)	26,400	△ 1,000	96	496	1.85	480	491	98
三 重	(25)	26,300	△ 800	97	495	1.85	474	479	99
滋 賀	(26)	30,100	△ 1,000	97	519	1.90	483	483	100
京 都	(27)	14,200	△ 100	99	504	1.85	486	493	99
大 阪	(28)	4,620	△ 80	98	490	1.80	476	479	99
兵 庫	(29)	35,800	△ 700	98	491	1.85	468	477	98
奈 良	(30)	8,440	△ 40	100	512	1.80	502	500	100
和 歌 山	(31)	6,100	△ 150	98	497	1.80	484	486	100
鳥 取	(32)	12,600	△ 300	98	505	1.85	485	495	98
島 根	(33)	16,800	△ 300	98	521	1.90	483	483	100
岡 山	(34)	28,800	△ 1,000	97	524	1.85	498	501	99
広 島	(35)	22,200	△ 400	98	522	1.85	502	509	99
山 口	(36)	18,400	△ 500	97	506	1.85	485	480	101
徳 島	(37)	10,300	△ 700	94	465	1.80	452	462	98
早期栽培	(38)	3,930	△ 330	92	455	1.80	443	453	98
普通栽培	(39)	6,400	△ 310	95	472	1.80	457	467	98
香 川	(40)	11,300	△ 400	97	501	1.80	485	478	101
愛 媛	(41)	13,200	△ 200	99	510	1.85	489	469	104
高 知	(42)	11,000	△ 300	97	451	1.80	439	446	98
早期栽培	(43)	6,190	△ 190	97	475	1.80	463	471	98
普通栽培	(44)	4,850	△ 100	98	420	1.80	407	414	98
福 岡	(45)	34,600	△ 300	99	473	1.85	447	457	98
佐 賀	(46)	23,300	△ 600	97	510	1.85	487	487	100
長 崎	(47)	10,800	△ 300	97	470	1.80	460	463	99
熊 本	(48)	32,300	△ 1,000	97	484	1.85	465	479	97
大 分	(49)	19,600	△ 600	97	487	1.80	471	476	99
宮 崎	(50)	15,900	△ 100	99	489	1.80	480	482	100
早期栽培	(51)	6,070	△ 70	99	481	1.80	476	470	101
普通栽培	(52)	9,800	△ 70	99	495	1.80	483	490	99
鹿 児 島	(53)	18,600	△ 700	96	479	1.80	468	470	100
早期栽培	(54)	4,380	△ 70	98	461	1.80	451	446	101
普通栽培	(55)	14,200	△ 700	95	485	1.80	474	477	99
沖 縄	(56)	666	16	102	319	1.80	310	300	103
第一期稲	(57)	481	2	100	355	1.80	349	354	99
第二期稲	(58)	185	14	108	224	1.80	201	149	135

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。

3 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

収穫量（子実用）			主 食 用 作 付 面 積 ⑧	収 穫 量 （ 主 食 用 ） ⑨＝⑧×②	
実 数 ⑦＝①×②	前年産との比較				
	対差	対比			
t	t	%	ha	t	
7,563,000	△ 200,000	97	1,303,000	7,007,000	(1)
573,700	△ 20,700	97	88,400	527,700	(2)
256,900	△ 27,000	90	34,200	210,700	(3)
268,600	△ 10,100	96	46,200	256,400	(4)
353,400	△ 23,600	94	61,000	333,700	(5)
501,200	△ 26,200	95	71,400	422,000	(6)
393,800	△ 8,600	98	54,900	343,700	(7)
335,800	△ 31,200	91	54,700	303,600	(8)
344,800	△ 15,200	96	61,400	333,400	(9)
300,900	△ 17,600	94	50,600	277,800	(10)
73,300	△ 3,600	95	13,000	64,000	(11)
152,400	△ 5,800	96	28,800	146,300	(12)
277,800	△ 19,700	93	48,100	264,100	(13)
486	△ 10	98	120	486	(14)
14,400	200	101	2,920	14,400	(15)
620,000	△ 46,800	93	101,800	538,500	(16)
200,000	△ 6,300	97	32,200	177,400	(17)
125,400	△ 6,000	95	21,400	112,800	(18)
126,200	△ 3,800	97	22,500	115,900	(19)
25,800	0	100	4,760	25,300	(20)
189,900	△ 2,800	99	30,400	183,300	(21)
103,200	△ 2,600	98	20,700	98,900	(22)
77,400	3,300	104	15,200	76,900	(23)
130,900	△ 3,400	97	25,800	128,000	(24)
130,200	400	100	25,900	128,200	(25)
156,200	△ 2,100	99	28,900	150,000	(26)
71,600	0	100	13,600	68,500	(27)
22,600	400	102	4,620	22,600	(28)
175,800	1,700	101	34,100	167,400	(29)
43,200	2,300	106	8,400	43,000	(30)
30,300	1,400	105	6,100	30,300	(31)
63,600	△ 2,400	96	12,400	62,600	(32)
87,500	100	100	16,500	86,000	(33)
150,900	400	100	27,900	146,200	(34)
115,900	3,100	103	21,700	113,300	(35)
93,100	20,100	128	17,400	88,000	(36)
47,900	△ 4,500	91	9,980	46,400	(37)
17,900	△ 1,400	93	...	...	(38)
30,200	△ 2,800	92	...	...	(39)
56,600	△ 1,400	98	11,300	56,600	(40)
67,300	3,800	106	13,200	67,300	(41)
49,600	700	101	11,000	49,600	(42)
29,400	400	101	...	...	(43)
20,400	300	101	...	...	(44)
163,700	18,500	113	34,100	161,300	(45)
118,800	14,600	114	22,800	116,300	(46)
50,800	4,000	109	10,800	50,800	(47)
156,300	△ 200	100	31,200	151,000	(48)
95,500	14,100	117	19,400	94,500	(49)
77,800	1,800	102	13,900	68,000	(50)
29,200	400	101	...	...	(51)
48,500	1,200	103	...	...	(52)
89,100	700	101	17,100	81,900	(53)
20,200	500	103	...	...	(54)
68,900	100	100	...	...	(55)
2,120	30	101	623	1,990	(56)
1,710	△ 50	97	...	...	(57)
414	77	123	...	...	(58)

4 農家等が使用しているふるい目幅で選別の④10a 当たり収量、⑤10a 当たり平年収量及び⑥作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

2 令和3年産水稻の収量構成要素（水稻作況標本筆調査成績）

全 国 道 府 県	1㎡当たり 株数		1株当たり 有効穂数		1㎡当たり 有効穂数		1穂当たり もみ数		1㎡当たり 全もみ数		千もみ 当たり収量	
	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比
	株	%	本	%	本	%	粒	%	百粒	%	g	%
全 国 (1)	17.1	98	23.4	101	400	100	76.0	101	304	101	18.1	99
北 海 道 (2)	21.8	99	26.3	105	574	104	61.7	101	354	105	17.4	103
青 森 (3)	19.3	98	22.5	105	435	104	78.9	97	343	101	18.3	102
岩 手 (4)	17.5	100	24.6	100	430	100	69.5	104	299	104	18.9	99
宮 城 (5)	17.0	99	25.7	98	437	97	69.6	105	304	102	18.4	99
秋 田 (6)	18.4	97	23.6	105	434	102	74.0	101	321	102	18.8	100
山 形 (7)	19.5	101	25.2	103	491	104	67.6	100	332	104	19.2	101
福 島 (8)	16.7	97	23.7	104	396	101	77.5	102	307	102	18.4	98
茨 城 (9)	15.9	99	24.2	100	384	100	81.8	102	314	102	17.7	102
栃 木 (10)	17.0	99	21.4	102	364	101	87.9	103	320	104	17.5	98
群 馬 (11)	16.6	98	22.0	102	365	100	80.0	99	292	99	17.2	100
埼 玉 (12)	16.1	99	24.3	107	391	105	78.3	100	306	105	16.9	98
千 葉 (13)	15.7	98	24.8	102	390	100	80.8	101	315	102	17.8	99
東 京 (14)	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc
神 奈 川 (15)	16.4	96	20.3	104	333	99	83.2	101	277	100	18.0	99
新 潟 (16)	16.5	98	22.5	100	371	98	80.9	102	300	100	18.1	97
富 山 (17)	19.3	102	18.9	97	365	99	79.2	104	289	102	19.5	98
石 川 (18)	17.6	100	21.3	96	374	96	76.5	103	286	99	18.8	102
福 井 (19)	17.5	99	22.8	99	399	99	73.7	102	294	101	17.9	98
山 梨 (20)	16.7	98	22.7	98	379	96	78.6	103	298	99	18.1	99
長 野 (21)	17.5	97	23.0	99	402	96	84.8	107	341	103	18.0	95
岐 阜 (22)	15.6	97	22.0	98	343	95	76.4	103	262	98	18.7	101
静 岡 (23)	16.9	97	21.1	99	356	96	79.2	104	282	100	18.4	98
愛 知 (24)	16.9	99	21.8	99	368	98	77.4	102	285	100	17.8	98
三 重 (25)	16.0	99	22.4	98	359	98	78.6	102	282	99	18.0	100
滋 賀 (26)	17.0	102	21.3	94	362	96	81.5	102	295	98	17.9	102
京 都 (27)	16.1	98	21.2	102	341	99	81.8	100	279	100	18.4	99
大 阪 (28)	15.3	97	22.3	97	341	95	84.8	105	289	100	17.2	99
兵 庫 (29)	15.6	97	21.2	100	330	97	81.8	103	270	100	18.5	97
奈 良 (30)	15.0	95	23.3	103	349	97	84.5	103	295	100	17.6	99
和 歌 山 (31)	15.6	97	21.6	96	337	93	84.0	107	283	99	17.9	101
鳥 取 (32)	16.1	99	21.4	96	344	95	79.4	105	273	100	18.9	99
島 根 (33)	16.0	96	22.1	105	354	101	83.3	103	295	104	18.2	99
岡 山 (34)	15.1	98	23.0	102	348	100	84.8	104	295	104	18.2	96
広 島 (35)	15.0	96	23.9	104	359	100	80.2	100	288	100	18.6	98
山 口 (36)	16.3	99	22.1	100	361	100	81.4	105	294	105	17.8	97
徳 島 (37)	15.0	95	24.3	102	365	97	80.0	105	292	102	16.2	96
香 川 (38)	15.5	97	24.1	102	373	98	78.6	103	293	102	17.7	101
愛 媛 (39)	14.9	100	23.5	97	350	97	82.0	103	287	100	18.1	102
高 知 (40)	14.2	97	24.2	100	343	96	75.5	104	259	100	17.8	98
福 岡 (41)	16.1	99	22.7	99	365	97	75.9	96	277	94	17.5	102
佐 賀 (42)	16.4	97	23.4	96	383	93	75.2	101	288	93	18.1	105
長 崎 (43)	16.0	98	22.2	97	355	94	74.6	97	265	92	18.1	105
熊 本 (44)	15.2	99	25.3	100	384	98	73.4	95	282	94	17.8	102
大 分 (45)	14.8	96	23.0	97	341	93	83.9	103	286	96	17.3	101
宮 崎 (46)	16.2	98	22.8	95	370	93	74.9	103	277	96	18.0	102
鹿 児 島 (47)	17.7	101	21.2	97	375	98	70.9	96	266	94	18.3	103
沖 縄 (48)	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc

注：1 対平年比とは、過年次の作況標本筆結果から作成した各収量構成要素（1㎡当たり株数等）の平年値との対比である。

2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県については、作期別（早期栽培・普通栽培）の平均値である。

3 東京都及び沖縄県については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

4 千もみ当たり収量、玄米千粒重及び10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

粗粒		玄米歩合		玄米歩合		玄米歩合		10a当たり重		玄米歩合		10a当たり重		
本年	対平年比	本年	対平年比	本年	対平年比	本年	対平年比	本年	対平年比	本年	対平年比	本年	対平年比	
%	%	%	%	g	%	kg	%	%	%	kg	%			
87.5	99	95.5	100	21.7	101	565	101	97.5	100	551	101			(1)
82.5	101	96.6	101	21.8	100	627	108	98.2	100	616	108			(2)
84.8	100	96.6	101	22.3	100	638	102	98.4	100	628	102			(3)
91.6	101	95.6	99	21.6	99	577	103	97.9	100	565	103			(4)
88.8	100	96.7	100	21.4	99	568	101	98.2	100	558	101			(5)
87.9	99	96.5	100	22.2	101	615	102	98.2	100	604	103			(6)
91.3	100	96.7	101	21.8	100	651	104	98.2	100	639	105			(7)
87.9	99	95.6	99	21.9	100	580	101	97.6	100	566	101			(8)
88.9	101	96.4	101	20.6	100	568	103	97.7	100	555	104			(9)
90.0	99	93.8	98	20.7	100	581	103	96.4	99	560	101			(10)
87.7	101	93.0	100	21.1	99	523	98	95.8	100	501	98			(11)
87.9	99	92.9	98	20.7	101	540	104	95.9	99	518	103			(12)
87.3	99	95.6	100	21.3	100	573	101	97.9	100	561	101			(13)
...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc			(14)
89.2	98	93.5	100	21.6	101	519	100	96.1	100	499	100			(15)
87.3	96	95.8	100	21.6	100	555	97	97.7	100	542	97			(16)
91.0	98	95.4	98	22.4	102	578	102	97.4	99	563	101			(17)
86.4	99	97.2	100	22.4	102	545	101	98.5	100	537	101			(18)
88.4	99	93.5	98	21.6	101	544	99	96.7	100	526	99			(19)
88.9	98	94.7	100	21.4	101	553	97	97.3	100	538	97			(20)
85.3	93	95.2	99	22.2	103	632	98	97.3	100	615	98			(21)
85.1	100	96.4	100	22.7	100	499	99	98.0	100	489	99			(22)
85.1	96	96.3	99	22.4	102	528	97	98.1	100	518	97			(23)
83.9	98	95.8	99	22.1	100	518	98	97.9	100	507	98			(24)
87.6	100	94.7	99	21.7	102	522	100	97.1	99	507	99			(25)
86.8	102	94.1	99	22.0	102	547	101	96.7	99	529	100			(26)
86.7	97	95.5	100	22.2	102	525	99	97.5	100	512	99			(27)
84.1	95	94.2	100	21.7	104	513	98	96.7	101	496	99			(28)
90.7	100	93.5	98	21.8	99	517	98	96.5	99	499	97			(29)
84.1	97	94.8	100	22.1	103	533	99	97.4	100	519	100			(30)
85.2	99	94.2	100	22.3	102	523	100	96.9	100	507	100			(31)
87.9	98	95.4	99	22.5	101	528	99	97.7	100	516	99			(32)
88.5	99	95.0	99	21.7	100	553	104	97.3	99	538	103			(33)
87.8	97	93.8	98	22.1	100	555	101	96.9	99	538	100			(34)
87.5	99	96.4	99	22.1	100	547	99	98.2	100	537	99			(35)
86.4	97	94.1	98	21.8	101	538	102	97.0	100	522	101			(36)
78.4	94	95.6	100	21.6	103	486	98	97.3	100	473	98			(37)
82.6	91	94.2	102	22.7	108	535	100	96.8	102	518	102			(38)
88.9	100	94.5	100	21.5	101	535	102	97.0	100	519	102			(39)
87.6	98	94.3	98	21.6	102	477	99	96.9	99	462	99			(40)
85.2	99	94.5	102	21.7	101	499	94	97.0	101	484	95			(41)
89.9	105	93.1	100	21.6	100	540	97	96.5	101	521	98			(42)
87.5	102	96.1	102	21.5	102	491	95	97.8	101	480	97			(43)
87.2	99	95.5	102	21.4	101	515	95	97.5	101	502	96			(44)
85.7	98	94.3	101	21.4	101	510	96	96.9	101	494	97			(45)
87.7	100	96.3	101	21.3	101	509	98	98.0	101	499	99			(46)
89.1	103	96.6	101	21.2	99	496	97	98.0	101	486	98			(47)
...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc			(48)

3 令和3年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

全 都 道 府 県		ふるい目幅別重量分布状況						
		計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
		%	%	%	%	%	%	%
全 国 (1)		100.0	0.8	1.4	1.8	2.8	14.7	78.5
北海道 (2)		100.0	0.6	0.9	1.2	1.9	8.6	86.8
青 森 (3)		100.0	0.6	1.1	1.5	2.0	11.1	83.7
岩 手 (4)		100.0	0.5	1.1	1.3	2.0	10.6	84.5
宮 城 (5)		100.0	0.5	1.0	1.5	2.0	13.0	82.0
秋 田 (6)		100.0	0.8	1.2	1.6	2.5	14.2	79.7
山 形 (7)		100.0	0.5	1.1	1.3	2.6	15.1	79.4
福 島 (8)		100.0	0.5	1.3	1.6	2.9	14.2	79.5
茨 城 (9)		100.0	1.0	1.4	1.7	3.0	15.8	77.1
栃 木 (10)		100.0	1.1	1.7	2.5	3.5	21.9	69.3
群 馬 (11)		100.0	1.5	1.8	5.2	7.8	27.6	56.1
埼 玉 (12)		100.0	1.6	2.2	3.2	4.7	24.4	63.9
千 葉 (13)		100.0	0.7	1.1	1.5	2.6	14.4	79.7
東 京 (14)		100.0	2.3	3.5	4.8	6.0	24.7	58.7
神 奈 川 (15)		100.0	1.5	2.9	3.3	4.9	22.7	64.7
新 潟 (16)		100.0	1.0	1.5	1.7	3.4	17.7	74.7
富 山 (17)		100.0	0.8	1.3	1.7	2.8	14.1	79.3
石 川 (18)		100.0	0.6	1.1	1.2	2.3	12.0	82.8
福 井 (19)		100.0	1.0	1.5	1.6	3.0	15.0	77.9
山 梨 (20)		100.0	1.2	1.9	2.1	3.7	16.8	74.3
長 野 (21)		100.0	0.9	1.6	1.5	3.0	14.5	78.5
岐 阜 (22)		100.0	0.9	1.6	2.1	2.2	12.1	81.1
静 岡 (23)		100.0	0.8	1.3	1.5	2.8	13.6	80.0
愛 知 (24)		100.0	0.7	1.1	1.5	2.7	11.6	82.4
三 重 (25)		100.0	0.9	1.4	2.0	2.1	10.5	83.1
滋 賀 (26)		100.0	1.1	1.6	2.0	2.3	14.9	78.1
京 都 (27)		100.0	0.8	1.3	1.5	2.8	11.9	81.7
大 阪 (28)		100.0	1.1	1.8	2.9	3.3	15.6	75.3
兵 庫 (29)		100.0	1.1	1.7	1.9	3.2	15.6	76.5
奈 良 (30)		100.0	0.6	1.3	1.5	2.4	12.0	82.2
和 歌 山 (31)		100.0	1.0	1.6	1.9	2.2	12.1	81.2
鳥 取 (32)		100.0	0.9	1.5	1.5	2.5	12.6	81.0
島 根 (33)		100.0	0.9	1.5	2.1	2.7	13.8	79.0
岡 山 (34)		100.0	1.0	1.7	2.3	2.7	13.4	78.9
広 島 (35)		100.0	0.7	1.4	1.7	2.1	11.7	82.4
山 口 (36)		100.0	0.9	1.6	1.7	2.6	12.8	80.4
徳 島 (37)		100.0	1.1	1.8	2.5	2.6	14.5	77.5
早 期 栽 培 (38)		100.0	1.0	1.7	2.4	2.5	13.4	79.0
普 通 栽 培 (39)		100.0	1.2	1.9	2.6	2.7	15.1	76.5
香 川 (40)		100.0	1.3	1.8	2.4	3.0	16.5	75.0
愛 媛 (41)		100.0	0.9	1.5	1.8	3.0	16.1	76.7
高 知 (42)		100.0	1.1	1.6	2.0	2.7	11.4	81.2
早 期 栽 培 (43)		100.0	1.0	1.5	1.9	2.2	9.7	83.7
普 通 栽 培 (44)		100.0	1.2	1.8	2.1	3.4	13.9	77.6
福 岡 (45)		100.0	1.0	2.0	2.4	3.5	18.3	72.8
佐 賀 (46)		100.0	1.1	1.6	1.8	2.9	14.8	77.8
長 崎 (47)		100.0	0.7	1.5	2.0	3.5	19.1	73.2
熊 本 (48)		100.0	0.8	1.5	1.6	2.8	15.5	77.8
大 分 (49)		100.0	1.2	2.1	2.8	4.9	22.9	66.1
宮 崎 (50)		100.0	0.7	1.2	1.7	2.7	17.2	76.5
早 期 栽 培 (51)		100.0	0.4	0.7	1.0	1.6	12.2	84.1
普 通 栽 培 (52)		100.0	0.9	1.5	2.1	3.3	20.2	72.0
鹿 児 島 (53)		100.0	0.8	1.5	2.4	3.5	21.2	70.6
早 期 栽 培 (54)		100.0	0.8	1.4	2.2	3.3	19.4	72.9
普 通 栽 培 (55)		100.0	0.8	1.5	2.5	3.5	21.7	70.0
沖 縄 (56)		100.0	0.7	1.2	1.6	2.5	11.6	82.4

注：対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

対平均差						
1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上	
ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	ポ イ ント	
0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.8	1.1	(1)
0.0	0.0	0.0	0.0	△ 2.4	2.4	(2)
0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	△ 0.8	(3)
△ 0.1	0.1	△ 0.1	0.0	△ 1.1	1.2	(4)
△ 0.2	△ 0.2	0.0	△ 0.5	△ 2.5	3.4	(5)
0.3	0.0	△ 0.3	0.1	1.5	△ 1.6	(6)
0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.2	0.5	△ 0.3	(7)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	0.6	1.1	△ 1.5	(8)
0.1	△ 0.1	0.0	△ 0.2	△ 3.1	3.3	(9)
0.2	0.3	0.1	0.4	0.5	△ 1.5	(10)
0.1	0.0	1.5	2.2	2.4	△ 6.2	(11)
0.5	0.5	0.5	0.4	△ 1.1	△ 0.8	(12)
△ 0.2	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.2	△ 2.6	3.7	(13)
1.5	2.1	2.7	2.7	6.7	△ 15.7	(14)
0.2	0.9	0.9	0.7	3.2	△ 5.9	(15)
0.4	0.3	△ 0.1	0.9	3.3	△ 4.8	(16)
0.4	0.4	0.5	0.5	1.1	△ 2.9	(17)
0.1	0.2	0.0	0.4	1.0	△ 1.7	(18)
0.1	0.0	△ 0.2	0.3	0.6	△ 0.8	(19)
0.2	0.2	0.2	0.3	0.1	△ 1.0	(20)
0.3	0.5	0.2	1.0	2.5	△ 4.5	(21)
0.1	0.3	0.3	0.0	0.4	△ 1.1	(22)
0.2	0.2	△ 0.3	0.2	△ 1.8	1.5	(23)
0.0	△ 0.1	△ 0.3	0.2	△ 0.4	0.6	(24)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	△ 1.9	2.4	(25)
0.3	0.3	0.3	0.0	2.4	△ 3.3	(26)
0.1	0.1	0.0	0.8	1.8	△ 2.8	(27)
△ 0.2	△ 0.5	△ 1.0	△ 1.6	△ 4.8	8.1	(28)
0.2	0.1	0.0	0.4	0.4	△ 1.1	(29)
△ 0.3	△ 0.7	△ 1.0	△ 1.1	△ 4.4	7.5	(30)
0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.4	△ 1.7	2.2	(31)
0.3	0.3	0.2	0.4	2.1	△ 3.3	(32)
0.3	0.4	0.4	0.7	2.6	△ 4.4	(33)
0.0	0.1	△ 0.5	△ 0.7	△ 3.2	4.3	(34)
0.0	0.1	0.1	△ 0.1	△ 0.7	0.6	(35)
△ 0.1	△ 0.2	△ 0.8	△ 1.1	△ 4.1	6.3	(36)
0.2	0.3	0.3	0.0	0.7	△ 1.5	(37)
0.2	0.3	0.5	0.2	0.4	△ 1.6	(38)
0.3	0.3	0.3	0.0	0.8	△ 1.7	(39)
0.1	△ 0.4	△ 0.8	△ 1.1	△ 6.5	8.7	(40)
△ 0.5	△ 0.9	△ 1.3	△ 1.5	△ 3.9	8.1	(41)
0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 3.0	3.1	(42)
0.3	0.3	0.4	0.0	△ 3.1	2.1	(43)
△ 0.1	△ 0.4	△ 0.8	△ 0.3	△ 3.0	4.6	(44)
△ 0.6	△ 1.1	△ 1.8	△ 1.6	△ 5.7	10.8	(45)
△ 0.3	△ 0.7	△ 1.2	△ 1.2	△ 5.9	9.3	(46)
△ 0.7	△ 1.4	△ 1.7	△ 2.8	△ 7.6	14.2	(47)
△ 0.5	△ 1.1	△ 1.6	△ 2.2	△ 8.4	13.8	(48)
△ 0.7	△ 1.7	△ 2.1	△ 2.6	△ 6.7	13.8	(49)
△ 0.4	△ 0.7	△ 1.5	△ 1.8	△ 5.7	10.1	(50)
△ 0.3	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.6	△ 2.6	4.3	(51)
△ 0.5	△ 0.9	△ 2.2	△ 2.5	△ 7.7	13.8	(52)
△ 0.3	△ 0.6	△ 0.9	△ 0.9	△ 1.1	3.8	(53)
△ 0.1	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.3	△ 2.2	3.2	(54)
△ 0.4	△ 0.8	△ 1.1	△ 1.1	△ 0.7	4.1	(55)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.9	1.3	(56)

4 令和3年産水稻玄米のふるい目幅別10a 当たり収量

単位：kg

全 国 都道府県	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	539	535	527	517	502	423
北海道	597	593	588	581	570	518
青森	616	612	606	596	584	516
岩手	555	552	546	539	528	469
宮城	547	544	539	531	520	449
秋田	591	586	579	570	555	471
山形	626	623	616	608	592	497
福島	555	552	545	536	520	441
茨城	543	538	530	521	504	419
栃木	549	543	534	520	501	380
群馬	492	485	476	450	412	276
埼玉	508	500	489	472	449	325
千葉	549	545	539	531	517	438
東京都	405	396	382	362	338	238
神奈川県	492	485	470	454	430	318
新潟	529	524	516	507	489	395
富山	551	547	539	530	515	437
石川	527	524	518	512	500	436
福井	515	510	502	494	478	401
山梨	532	526	516	504	485	395
長野	603	598	588	579	561	473
岐阜	478	474	466	456	445	388
静岡県	506	502	495	488	474	405
愛知県	496	493	487	480	466	409
三重	495	491	484	474	463	411
滋賀	519	513	505	495	483	405
京都	504	500	493	486	472	412
大阪	490	485	476	462	445	369
兵庫	491	486	477	468	452	376
奈良	512	509	502	495	482	421
和歌山	497	492	484	475	464	404
鳥取	505	500	493	485	473	409
島根	521	516	508	498	483	412
岡山	524	519	510	498	484	413
広島	522	518	511	502	491	430
山口	506	501	493	485	472	407
徳島	465	460	452	440	428	360
早期栽培	455	450	443	432	420	359
普通栽培	472	466	457	445	432	361
香川	501	494	485	473	458	376
愛媛	510	505	498	489	473	391
高知	451	446	439	430	418	366
早期栽培	475	470	463	454	444	398
普通栽培	420	415	407	399	384	326
福岡	473	468	459	447	431	344
佐賀	510	504	496	487	472	397
長崎	470	467	460	450	434	344
熊本	484	480	473	465	452	377
大分	487	481	471	457	433	322
宮崎	489	486	480	471	458	374
早期栽培	481	479	476	471	463	405
普通栽培	495	491	483	473	456	356
鹿児島	479	475	468	456	440	338
早期栽培	461	457	451	441	426	336
普通栽培	485	481	474	462	445	340
沖縄	319	317	313	308	300	263

注：ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

5 令和3年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）

単位：t

全 国 ・ 都道府県						
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	7,563,000	7,502,000	7,397,000	7,260,000	7,049,000	5,937,000
北海道	573,700	570,300	565,100	558,200	547,300	498,000
青森	256,900	255,400	252,500	248,700	243,500	215,000
岩手	268,600	267,300	264,300	260,800	255,400	227,000
宮城	353,400	351,600	348,100	342,800	335,700	289,800
秋田	501,200	497,200	491,200	483,200	470,600	399,500
山形	393,800	391,800	387,500	382,400	372,100	312,700
福島	335,800	334,100	329,800	324,400	314,600	267,000
茨城	344,800	341,400	336,500	330,700	320,300	265,800
栃木	300,900	297,600	292,500	285,000	274,400	208,500
群馬	73,300	72,200	70,900	67,100	61,400	41,100
埼玉	152,400	150,000	146,600	141,700	134,600	97,400
千葉	277,800	275,900	272,800	268,600	261,400	221,400
東京都	486	475	458	434	405	285
神奈川県	14,400	14,200	13,800	13,300	12,600	9,320
新潟	620,000	613,800	604,500	594,000	572,900	463,100
富山	200,000	198,400	195,800	192,400	186,800	158,600
石川	125,400	124,600	123,300	121,800	118,900	103,800
福井	126,200	124,900	123,000	121,000	117,200	98,300
山梨	25,800	25,500	25,000	24,500	23,500	19,200
長野	189,900	188,200	185,200	182,300	176,600	149,100
岐阜	103,200	102,300	100,600	98,500	96,200	83,700
静岡県	77,400	76,800	75,800	74,600	72,400	61,900
愛知県	130,900	130,000	128,500	126,600	123,000	107,900
三重	130,200	129,000	127,200	124,600	121,900	108,200
滋賀	156,200	154,500	152,000	148,900	145,300	122,000
京都	71,600	71,000	70,100	69,000	67,000	58,500
大阪	22,600	22,400	21,900	21,300	20,500	17,000
兵庫	175,800	173,900	170,900	167,500	161,900	134,500
奈良	43,200	42,900	42,400	41,700	40,700	35,500
和歌山	30,300	30,000	29,500	28,900	28,300	24,600
鳥取	63,600	63,000	62,100	61,100	59,500	51,500
島根	87,500	86,700	85,400	83,600	81,200	69,100
岡山	150,900	149,400	146,800	143,400	139,300	119,100
広島	115,900	115,100	113,500	111,500	109,100	95,500
山口	93,100	92,300	90,800	89,200	86,800	74,900
徳島	47,900	47,400	46,500	45,300	44,100	37,100
早期栽培	17,900	17,700	17,400	17,000	16,500	14,100
普通栽培	30,200	29,800	29,300	28,500	27,700	23,100
香川県	56,600	55,900	54,800	53,500	51,800	42,500
愛媛	67,300	66,700	65,700	64,500	62,500	51,600
高知	49,600	49,100	48,300	47,300	45,900	40,300
早期栽培	29,400	29,100	28,700	28,100	27,500	24,600
普通栽培	20,400	20,200	19,800	19,400	18,700	15,800
福岡	163,700	162,100	158,800	154,900	149,100	119,200
佐賀	118,800	117,500	115,600	113,500	110,000	92,400
長崎	50,800	50,400	49,700	48,700	46,900	37,200
熊本	156,300	155,100	152,700	150,200	145,800	121,600
大分	95,500	94,400	92,300	89,700	85,000	63,100
宮崎	77,800	77,300	76,300	75,000	72,900	59,500
早期栽培	29,200	29,100	28,900	28,600	28,100	24,600
普通栽培	48,500	48,100	47,300	46,300	44,700	34,900
鹿児島	89,100	88,400	87,100	84,900	81,800	62,900
早期栽培	20,200	20,000	19,800	19,300	18,600	14,700
普通栽培	68,900	68,300	67,300	65,600	63,200	48,200
沖縄	2,120	2,110	2,080	2,050	1,990	1,750

注：ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

6 令和3年産水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布

【令和3年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞取り結果】

単位：％

全 国 都道府県	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以上
全 国	100.0	0.2	2.1	24.5	37.8	34.8	0.6
北海道	100.0	0.2	－	0.2	19.6	77.3	2.7
青 森	100.0	－	－	－	0.6	99.4	－
岩 手	100.0	－	－	0.3	7.4	92.3	－
宮 城	100.0	－	－	－	2.6	97.4	－
秋 田	100.0	－	－	1.8	17.6	80.3	0.3
山 形	100.0	－	－	0.3	16.5	82.6	0.6
福 島	100.0	－	－	2.0	58.5	39.5	－
茨 城	100.0	－	0.8	14.7	83.3	1.2	－
栃 木	100.0	－	0.7	4.9	94.1	0.3	－
群 馬	100.0	1.6	6.3	87.4	3.9	0.8	－
埼 玉	100.0	1.7	28.2	63.7	5.2	0.6	0.6
千 葉	100.0	－	1.9	87.0	10.0	0.7	0.4
東 京	100.0	－	50.0	50.0	－	－	－
神 奈 川	100.0	－	6.7	88.9	2.2	2.2	－
新 潟	100.0	－	0.2	4.0	62.6	31.8	1.4
富 山	100.0	－	－	－	8.8	90.7	0.5
石 川	100.0	－	－	0.9	46.4	52.7	－
福 井	100.0	－	－	0.9	2.1	97.0	－
山 梨	100.0	－	－	44.7	55.3	－	－
長 野	100.0	－	－	13.5	77.1	9.0	0.4
岐 阜	100.0	－	1.7	49.1	45.8	1.7	1.7
静 岡	100.0	1.2	7.8	38.6	50.6	1.2	0.6
愛 知	100.0	－	－	8.3	59.8	31.9	－
三 重	100.0	－	－	19.6	74.9	5.5	－
滋 賀	100.0	－	0.5	13.4	40.1	46.0	－
京 都	100.0	－	－	22.4	55.8	21.2	0.6
大 阪	100.0	1.6	23.8	66.7	6.3	1.6	－
兵 庫	100.0	1.3	5.2	40.3	44.6	3.0	5.6
奈 良	100.0	1.9	3.8	79.1	15.2	－	－
和 歌 山	100.0	－	41.7	56.4	－	1.9	－
鳥 取	100.0	－	－	5.8	89.3	4.1	0.8
島 根	100.0	－	0.5	0.5	9.6	88.9	0.5
岡 山	100.0	－	－	36.7	59.9	0.4	3.0
広 島	100.0	－	0.5	25.3	72.2	2.0	－
山 口	100.0	0.5	－	0.5	79.2	19.8	－
徳 島	100.0	－	12.9	74.2	12.3	0.6	－
香 川	100.0	－	6.6	82.1	11.3	－	－
愛 媛	100.0	－	－	48.1	50.6	1.3	－
高 知	100.0	－	－	87.1	12.1	0.8	－
福 岡	100.0	－	－	15.5	83.4	1.1	－
佐 賀	100.0	－	－	－	59.6	39.9	0.5
長 崎	100.0	3.8	8.8	54.9	27.5	5.0	－
熊 本	100.0	0.4	0.4	47.6	51.6	－	－
大 分	100.0	－	0.5	41.5	58.0	－	－
宮 崎	100.0	－	－	100.0	－	－	－
鹿 児 島	100.0	－	－	95.3	4.7	－	－
沖 縄	100.0	－	20.0	80.0	－	－	－

注： 農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稻作況標本（基準）筆農家が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

7 令和3年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況

単位: %

全 国 ・ 都道府県	計	100kg未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg以上
全 国	100.0	0.1	0.2	1.1	6.6	23.7	41.6	22.8	3.7	0.2
北 海 道	100.0	0.2	－	0.2	1.2	7.5	33.7	50.7	6.3	0.2
青 森	100.0	－	0.3	0.6	3.3	10.0	24.2	35.3	23.6	2.7
岩 手	100.0	－	0.6	2.4	6.8	15.0	36.1	32.6	6.5	－
宮 城	100.0	－	－	0.9	2.7	17.0	50.3	28.8	0.3	－
秋 田	100.0	－	－	－	2.2	8.1	35.0	46.9	7.2	0.6
山 形	100.0	－	－	0.3	0.3	6.3	20.0	53.1	17.8	2.2
福 島	100.0	－	－	0.3	3.1	19.1	40.3	30.4	6.8	－
茨 城	100.0	－	－	0.7	2.1	17.1	54.3	25.4	0.4	－
栃 木	100.0	－	－	－	3.6	16.4	49.3	28.9	1.8	－
群 馬	100.0	－	－	－	12.9	30.0	46.4	10.7	－	－
埼 玉	100.0	－	－	0.6	9.4	28.3	44.5	16.1	1.1	－
千 葉	100.0	－	－	0.4	1.9	14.3	52.8	30.2	0.4	－
東 京	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...
神 奈 川	100.0	－	1.7	1.7	10.0	33.3	38.3	15.0	－	－
新 潟	100.0	－	－	0.5	4.1	24.5	48.4	20.5	2.0	－
富 山	100.0	－	0.5	0.5	4.1	10.9	49.0	31.8	3.2	－
石 川	100.0	－	－	0.9	4.5	23.2	48.7	21.8	0.9	－
福 井	100.0	－	0.4	0.9	3.9	29.4	50.9	14.5	－	－
山 梨	100.0	－	－	－	11.3	18.8	41.1	25.0	3.8	－
長 野	100.0	－	－	0.4	2.6	10.6	27.7	40.1	17.5	1.1
岐 阜	100.0	－	－	4.9	10.8	35.7	36.7	11.9	－	－
静 岡	100.0	－	－	1.3	10.0	28.8	44.9	13.8	0.6	0.6
愛 知	100.0	－	－	1.0	6.2	30.0	58.5	4.3	－	－
三 重	100.0	－	0.4	0.9	13.0	32.6	38.8	13.0	1.3	－
滋 賀	100.0	1.0	0.5	2.4	5.2	21.4	48.1	19.5	1.9	－
京 都	100.0	－	－	0.7	12.9	26.4	44.3	15.7	－	－
大 阪	100.0	－	－	－	8.0	48.0	38.0	6.0	－	－
兵 庫	100.0	－	－	3.0	7.4	37.0	42.1	9.6	0.9	－
奈 良	100.0	－	－	－	5.0	28.0	58.0	8.0	1.0	－
和 歌 山	100.0	1.0	－	2.0	9.0	26.0	49.0	13.0	－	－
鳥 取	100.0	－	2.0	3.3	6.7	27.3	40.7	17.3	2.7	－
島 根	100.0	0.5	0.5	2.6	5.1	22.1	46.1	20.5	2.6	－
岡 山	100.0	－	1.3	0.8	7.5	22.5	47.1	18.3	2.5	－
広 島	100.0	－	－	－	11.4	26.8	36.3	20.0	5.5	－
山 口	100.0	－	2.2	0.6	8.3	28.3	42.8	16.7	1.1	－
徳 島	100.0	－	0.7	3.3	15.3	38.0	36.0	6.7	－	－
香 川	100.0	1.3	0.7	2.7	5.3	30.0	42.6	14.7	2.0	0.7
愛 媛	100.0	－	－	2.0	10.0	32.0	38.7	16.0	1.3	－
高 知	100.0	－	0.6	2.5	23.8	41.8	23.8	7.5	－	－
福 岡	100.0	－	－	0.8	13.8	40.8	40.4	4.2	－	－
佐 賀	100.0	－	1.0	1.4	7.7	24.9	46.3	17.7	1.0	－
長 崎	100.0	－	－	2.0	11.3	48.0	32.7	6.0	－	－
熊 本	100.0	2.1	－	2.5	8.2	34.3	41.8	10.7	0.4	－
大 分	100.0	－	－	3.2	9.7	33.5	48.2	4.9	0.5	－
宮 崎	100.0	－	－	0.5	12.0	36.8	41.6	9.1	－	－
鹿 児 島	100.0	－	－	1.5	11.6	45.7	37.2	4.0	－	－
沖 縄	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

注：1 10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 東京都及び沖縄県については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

8 令和3年産水稻の作柄表示地帯別作況指数

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
北海道 (108)	狩知	109	群馬 (99)	中毛	99
	南空	107		北毛	98
	北空	108		東毛	99
	上川	108	埼玉 (103)	東西部	103
	留萌	107		西部	101
	渡島	106	千葉 (101)	京葉	102
	檜山	108		九十九里	100
	後志	108		南房総	102
	胆振	110			
	日高	109	東京 (98)	-	98
	オホーツク・十勝	113			
青森 (102)	青森	102	神奈川 (99)	-	99
	津軽	102			
	南部・下北	100			
岩手 (103)	北上川上流	102	新潟 (96)	岩手	96
	北上川下流	103		下越	96
	東部	101		中越	95
	北部	100		中魚沼	95
				上越	96
宮城 (101)	南部	100	富山 (99)	佐渡	99
	中部	101		-	99
	北中部	101			
	東部	101			
秋田 (102)	県北	103	石川 (101)	加賀	101
	県中	102		能登	100
	県南	102	福井 (99)	嶺北	99
山形 (104)	村山	104		嶺南	99
	最上	103	山梨 (97)	-	97
	置賜	102			
	庄内	105			
			長野 (97)	東南	95
福島 (101)	中通り	101		中北	95
	浜通り	100		信濃	100
	会津	100	岐阜 (98)	信濃	97
				西濃	99
茨城 (103)	北部	104		中濃	98
	鹿部	104		東濃	98
	南西部	102		飛騨	98
栃木 (101)	北部	100	静岡 (97)	東西部	97
	中部	101			97
	南部	102			

注：1 作況指数は、10a 当たり平年収量に対する10a 当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
愛知 (98)	尾張 西三河 東三河	98 98 98	高知 (98)	中東部 西部	99 98
三重 (99)	北勢 中勢 南勢 伊賀	99 99 97 100	福岡 (98)	福岡 北東部 筑後	98 98 98
滋賀 (100)	湖北 湖南	100 100	佐賀 (100)	佐賀 松浦	101 97
京都 (99)	南部 北部	99 98	長崎 (99)	南部 北部 五島 壱岐・対馬	98 101 95 101
大阪 (99)	-	99	熊本 (97)	県北 阿蘇 県南 天草	98 97 95 99
兵庫 (98)	県南 県北 淡路	98 97 100	大分 (99)	北部 湾岸 南部 日田	98 98 99 100
奈良 (100)	-	100	宮崎 (100)	広域沿海 広域霧島 西北山間	100 99 95
和歌山 (100)	-	100	鹿児島 (100)	薩摩半島 出水薩摩 伊佐始良 大隅半島 熊毛・大島	97 102 98 103 98
鳥取 (98)	東西部 西部	98 98	沖縄 (103)	沖縄諸島 八重山	107 101
島根 (100)	出雲 石見	101 100			
岡山 (99)	南部 中北部	100 99			
広島 (99)	南部 北部	101 97			
山口 (101)	東西部 西部 長門	99 101 105			
徳島 (98)	北部 南部	98 98			
香川 (101)	-	101			
愛媛 (104)	東予 中予 南予	107 104 100			

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は、早期栽培（第一期稲）と普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

9 令和3年産水稻の玄米品位の状況

単位：％

単位：%

全 国 農 業 地 域	区 分	整 粒	未熟粒		被害粒	死米・着色粒
			乳白粒・腹白粒			
全 国	重量割合	70.4	23.2	2.7	6.4	0.8
	前年値	68.6	24.9	2.9	6.5	0.7
	対前年差(ポイント)	1.8	△ 1.7	△ 0.2	△ 0.1	0.1
北 海 道	重量割合	63.0	24.5	6.3	12.5	1.1
	前年値	69.7	23.0	3.4	7.3	0.5
	対前年差(ポイント)	△ 6.7	1.5	2.9	5.2	0.6
東 北	重量割合	75.9	19.2	1.7	4.9	0.6
	前年値	74.8	21.3	1.4	3.9	0.6
	対前年差(ポイント)	1.1	△ 2.1	0.3	1.0	0.0
北 陸	重量割合	71.2	18.9	1.7	9.9	0.4
	前年値	67.6	24.5	3.1	7.9	0.8
	対前年差(ポイント)	3.6	△ 5.6	△ 1.4	2.0	△ 0.4
関東・東山	重量割合	64.9	28.6	3.5	6.5	1.3
	前年値	65.0	25.2	2.1	9.8	0.8
	対前年差(ポイント)	△ 0.1	3.4	1.4	△ 3.3	0.5
東 海	重量割合	70.1	26.1	2.7	3.8	1.0
	前年値	67.2	26.6	2.5	6.2	1.0
	対前年差(ポイント)	2.9	△ 0.5	0.2	△ 2.4	0.0
近 畿	重量割合	72.6	22.3	1.6	5.1	0.2
	前年値	63.6	28.3	4.9	8.1	0.5
	対前年差(ポイント)	9.0	△ 6.0	△ 3.3	△ 3.0	△ 0.3
中 国	重量割合	71.5	24.7	3.0	3.8	0.9
	前年値	70.3	26.4	4.1	3.3	0.5
	対前年差(ポイント)	1.2	△ 1.7	△ 1.1	0.5	0.4
四 国	重量割合	69.3	28.3	3.7	2.4	0.9
	前年値	68.6	28.0	4.9	3.4	0.8
	対前年差(ポイント)	0.7	0.3	△ 1.2	△ 1.0	0.1
九 州	重量割合	68.1	26.1	2.3	5.8	0.6
	前年値	59.7	33.1	5.5	7.2	1.8
	対前年差(ポイント)	8.4	△ 7.0	△ 3.2	△ 1.4	△ 1.2

注：1 作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものである。

2 当該品位分析は、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

3 九州には沖縄県のデータを含む。

10 令和3年産水稻の被害面積及び被害量（全国）

被害種類	被害面積	被害量	被害率	
			実数	対前年差
	ha	t	％	ポイント
冷害	19,800	4,610	0.1	0.0
日照不足	1,107,000	220,900	2.9	△ 0.1
高温障害	330,800	36,800	0.5	△ 0.3
いもち病	300,200	82,600	1.1	0.1
ウンカ	39,300	5,370	0.1	△ 0.8
カメムシ	115,200	12,400	0.2	0.0

11 令和3年産陸稲の作付面積及び収穫量

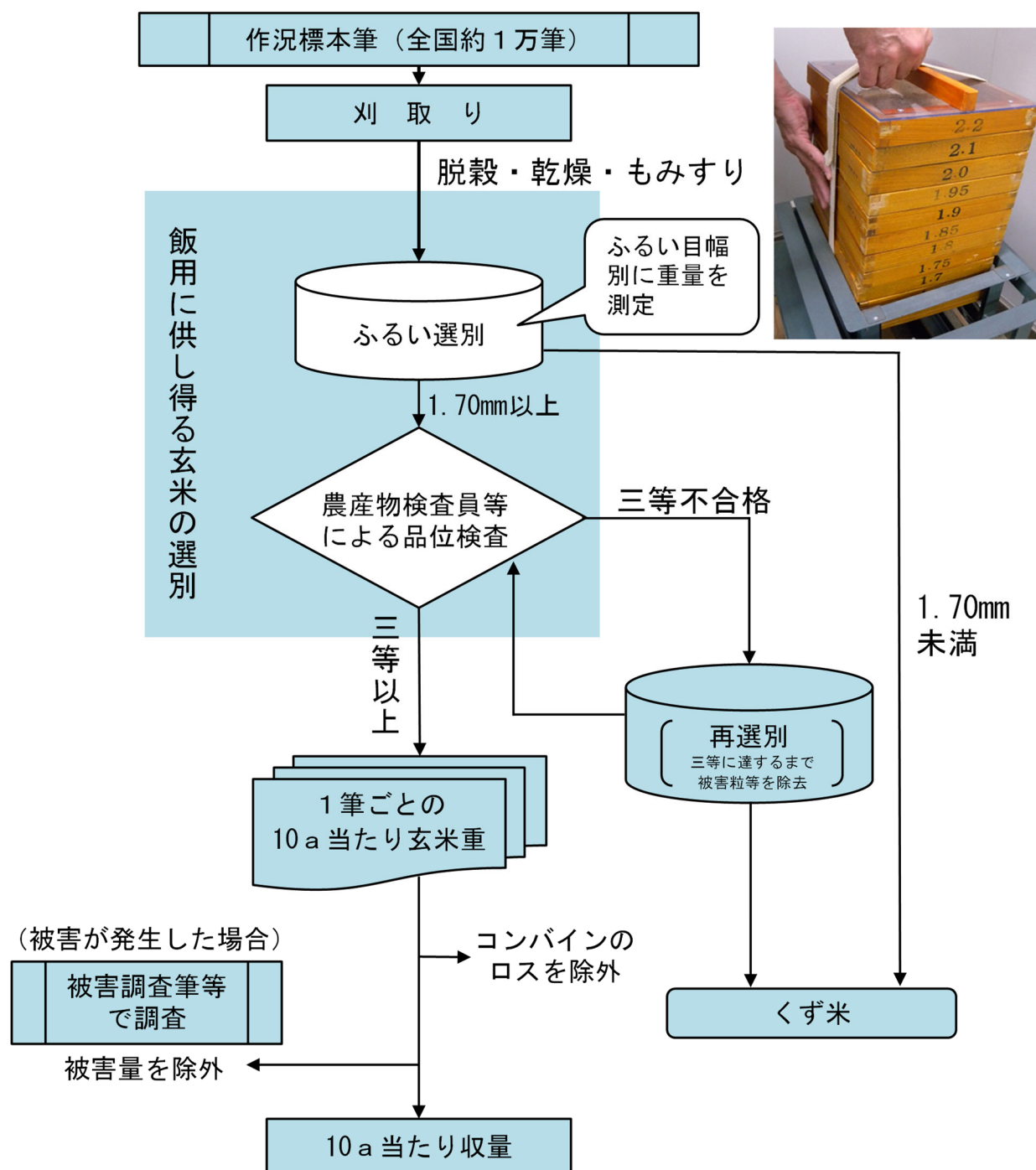
全 国 ・ 都道府県	作付面積 (子実用)	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子 実 用)	(参 考) 10 a 当たり 平均収量対比
	ha	kg	t	%
全 国	553	230	1,270	99
うち 茨 城	402	241	969	100
栃 木	130	199	259	88

- 注：1 陸稲の作付面積調査及び収穫量調査は主産県調査であり、3年又は6年周期で全国調査を実施している。
2 令和3年産調査については、作付面積調査及び収穫量調査ともに主産県を対象に調査を実施した。
3 主産県とは、直近の全国調査年である令和2年産調査における全国の作付面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県である。
4 全国の収穫量については、主産県の調査結果から推計したものである。
5 「(参考) 10 a 当たり平均収量対比」とは、10 a 当たり平均収量（原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10 a 当たり収量の比率である。

【参考 1】

収穫量調査の流れ

収穫量調査は、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考 2】参照）ごとに一定面積の稲を刈取り、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。

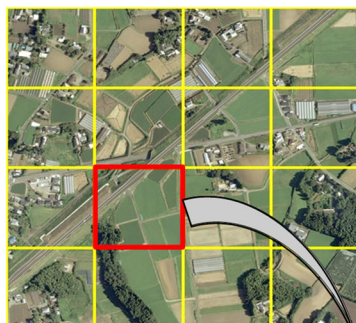


【参考 2】

作況標本筆^{ふで}とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆（1枚のほ場^{ふで}を筆と呼ぶ。）は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて次のように各地で選定し（全国で約1万筆）調査している。

全国の全ての土地
（母集団）



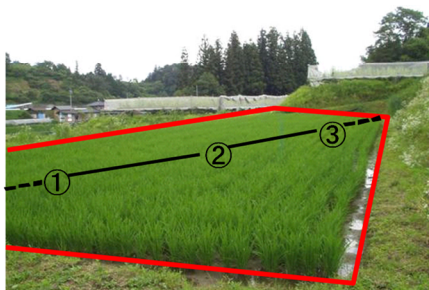
- 1 全国の全ての土地を200m四方（北海道は、400m四方）に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法（人間の恣意を排したくじ引きのような選び方）により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区
（200m四方の土地）



- 2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆
（全国で約1万筆）



- 3 各作況標本筆の対角線上の3か所（①、②、③）を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡（合計3㎡）分のサンプル採取（坪刈り）を行っている。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び収穫量調査として実施したものであり、水陸稲の作付面積、作柄状況・収穫量等を明らかにすることにより、生産対策、需給見通しの策定、経営安定対策、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査の範囲

ア 作付面積調査

(ア) 水 稲

全国の各都道府県を対象に実施している。

(イ) 陸 稲

令和3年産については、主産県を対象に実施した。

なお、全ての都道府県を調査対象とする全国調査を3年ごとに実施しており、全国調査以外の年にあつては、直近の全国調査年における全国の作付面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県（主産県）を調査の範囲としている。

イ 収穫量調査

(ア) 水 稲

全国の各都道府県を対象に実施している。

(イ) 陸 稲

令和3年産については、主産県を対象に実施した。

なお、全ての都道府県を調査対象とする全国調査を6年ごとに実施しており、全国調査以外の年にあつては、直近の全国調査年における全国の作付面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県（主産県）を調査の範囲としている。

(2) 調査対象の選定

ア 作付面積調査

(ア) 水 稲

水稻の栽培に供された全ての耕地

(イ) 陸 稲

陸稲を取り扱っている全ての農協等の関係団体

イ 収穫量調査

(ア) 水 稲

水稻が栽培されている耕地

(イ) 陸 稲

a 関係団体調査（全数調査）

陸稲を取り扱っている全ての農協等の関係団体

b 標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの収穫量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2020年農林業センサスにおいて、販売目的で作付けし、関係団体以外に出荷した農林業経営体から作付面積の規模に比例した確率比例抽出法により抽出をした。

(3) 調査対象数

ア 作付面積調査

(ア) 水 稲

標本単位区：39,411単位区

(イ) 陸 稲

	関係団体調査		
	団体数 ①	有効回答数 ②	有効回答率 ③=②/①
陸 稲	団体 18	団体 17	% 94.4

注：「有効回答数」とは、集計に用いた関係団体の数である。

イ 収穫量調査

(ア) 水 稲

作況標本筆：9,902筆、作況基準筆：381筆

(イ) 陸 稲

	関係団体調査			標本経営体調査				
	団体数 ①	有 効 回答数 ②	有 効 回答率 ③=②/①	母 集 団 の 大 き さ ④	調 査 対 象 経 営 体 数 ⑤	抽 出 率 ⑥=⑤/④	有 効 回答数 ⑦	有 効 回答率 ⑧=⑦/⑤
陸 稲	団体 18	団体 8	% 44.4	経営体 886	経営体 265	% 29.9	経営体 53	% 20.0

注：「有効回答数」とは、集計に用いた関係団体及び標本経営体の数であり、回答はされたが、当年産において作付けがなかった関係団体及び標本経営体は含まれていない。

3 調査事項

(1) 作付面積調査

水陸稲：作付面積

(2) 収穫量調査

ア 水 稲：10 a 当たり収量、収穫量、穂数・もみ数等の生育状況、登熟状況、被害状況、被害種類別被害面積・被害量、耕種状況等

イ 陸 稲

(ア) 関係団体調査：作付面積及び集荷量

(イ) 標本経営体調査：作付面積、出荷量及び「自家用、無償の贈与、種子用等の量」

4 調査期日

(1) 作付面積調査

ア 水 稲：令和3年7月15日現在

イ 陸 稲：収穫期

(2) 収穫量調査

水陸稲：収穫期

5 調査・集計方法

(1) 作付面積調査

ア 水稻作付面積

(ア) 母集団の編成

空中写真（衛星画像等）に基づき、全国の全ての土地を隙間なく区分した200m四方（北海道にあっては、400m四方）の格子状の区画のうち、耕地が存在する区画を調査のための「単位区」とし、この単位区（区画内に存する

耕地について筆ポリゴン（衛星画像等を基に面積調査用の地理情報システムにより筆（けい畔等で区切られた現況一枚のほ場）ごとの形状に沿って作成した面をいう。）を作成するものをいう。）の集まりを母集団（全国約290万単位区）としている。

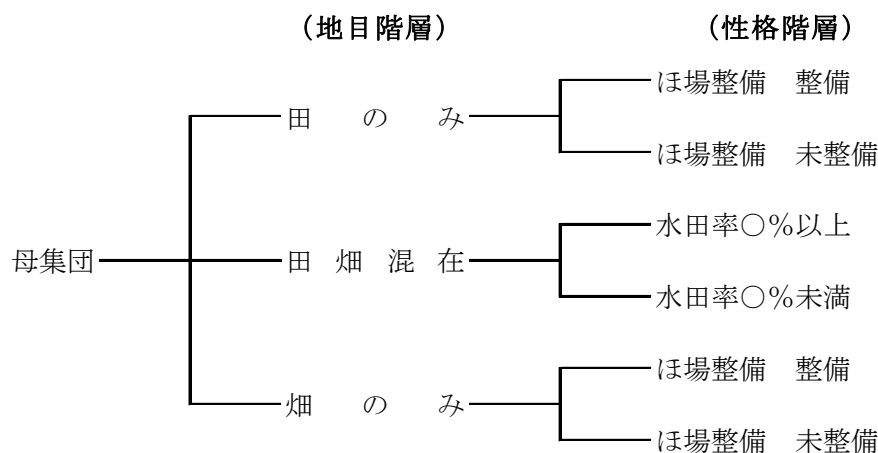
なお、筆ポリゴンには、地目（田又は畑）等の情報が登録されている。

母集団は、ほ場整備、宅地への転用等により生じた現況の変化を反映するため、単位区の情報を補正することにより整備している。

(イ) 階層分け

調査精度の向上を図るため、母集団を各単位区内の耕地の地目に基づいて地目階層（「田のみ階層」、「田畑混在階層」及び「畑のみ階層」）に分類し、それぞれの地目階層について、ほ場整備の状況、水田率等の指標に基づいて設定した性格の類似した階層（性格階層）に分類している。

階層分け模式図（例）



(ウ) 標本配分及び抽出

都道府県別の田畑別耕地面積及び水稻作付面積が的確に把握できるよう階層ごとに調査対象数を配分し、系統抽出法により抽出する。

(エ) 実査（対地標本実測調査）

抽出した標本単位区内の水稻が作付けされている全ての筆について、1筆ごとに現況地目、耕地の境界及び作付けの状況を確認する。

(オ) 推定

水稻作付面積の推定においては、都道府県別に面積調査用の地理情報システムを使用して求積した「標本単位区の田台帳面積の合計」に対する「実査により得られた標本単位区の現況の水稻作付見積り面積の合計」の比率を「母集団（全単位区）の田の台帳面積の合計」に乘じ、これに台帳補正率（田台帳面積に対する実面積の比率）を乗じることにより、全体の面積を推定し、職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

なお、全国計及び全国農業地域別の値は、都道府県別の値を合計して算出した。

$$\text{推定面積} = \frac{\text{標本単位区の現況水稻作付見積り面積合計}}{\text{標本単位区の田台帳面積合計}} \times \text{全単位区の田台帳面積合計} \times \text{台帳補正率}$$

(カ) その他

遠隔地、離島、市街地等の対地標本実測調査が非効率な地域については、職員による巡回・見積り、情報収集によって把握している。

イ 陸 稲

関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査により行った。集計は、関係団体調査結果を基に職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

なお、令和3年産は主産県調査年であることから、全国調査を行った令和2年産の調査結果に基づき、次により全国値を推計した。

全国値＝主産県の作付面積の合計値＋非主産県の作付面積の合計値 (x)

x: 令和2年産における非主産県の作付面積の合計値×作付面積の変動率(y)

y: 令和3年産における主産県の作付面積の合計値÷令和2年産における主産県の作付面積の合計値

(2) 収穫量調査

ア 水 稲

(ア) 母集団

(1)のアの(イ)により、「田のみ階層」及び「田畑混在階層」の地目階層に分類される単位区を母集団としている。

(イ) 階層分け

都道府県別に地域行政上必要な水稻の作柄を表示する区域として、水稻の生産力（地形、気象、栽培品種等）により分割した区域を「作柄表示地帯」として設定し、この作柄表示地帯ごとに収量の高低、年次変動、収量に影響する条件等を指標とした階層分けを行っている。

(ウ) 標本配分及び抽出

都道府県別の調査対象数を階層別に水稻の作付面積に10 a 当たり収量の標準偏差を乗じた結果に比例して配分する。

階層別に配分された調査対象数を単位区の水稲作付面積(田台帳面積)に比例した確率で抽出する確率比例抽出法により標本単位区を抽出する。抽出された標本単位区内で、水稻が作付けされている筆から1筆を無作為に選定し、作況標本筆（実測調査を行う筆）とする。

(エ) 作況標本筆の実測

作況標本筆の対角線上の3か所を系統抽出法により調査箇所を選定し、株数、穂数、もみ数等の実測調査を行う。

(オ) 10 a 当たり玄米重の算定

各作況標本筆について、一定株数（1 m²分×3か所の株数）の稲を刈り取り、脱穀・乾燥・もみすりを行った後に、飯用に供し得る玄米（農産物規格規程（平成13年2月28日農林水産省告示第244号）に定める三等以上の品位を有し、かつ、粒厚が1.70mm以上であるもの）となるように選別し、10 a 当たり玄米重を決定する。

(カ) 10 a 当たり収量の推定

各作況標本筆の10 a 当たり玄米重の平均を基に、都道府県別の10 a 当たり玄米重平均値を推定し、これにコンバインのロス率（コンバインを使用して収穫する際に発生する収穫ロス）や被害データ等を加味して検討を行い、都道府県別の10 a 当たり収量を推定する。

さらに、作況基準筆（10 a 当たり収量を巡回・見積りにより把握する際の基準とするものとして有意に選定した筆をいう。）の実測結果及び特異な被害が発生した際に設置する被害調査筆の実測結果を基準とした巡回・見積り

並びに情報収集による作柄及び被害の見積りによって推定値を補完する。

(キ) 収穫量及び被害量

作況標本筆の刈取り調査結果から推定した10 a 当たり収量に作付面積を乗じて収穫量を求める。

被害量は、農作物に被害が発生した後、生育段階に合わせて被害の状況を巡回・見積りで把握する。また、特異な被害が発生した場合は、被害調査筆を設置して調査を実施し把握する。

イ 陸 稲

関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査によって行った。

なお、収穫量の集計は、関係団体調査及び標本経営体調査結果から得られた作付面積及び収穫量を基に算出した10 a 当たり収量(関係団体調査にあっては、標本経営体調査結果による自家消費等の量を勘案して算出)に作付面積を乗じて算出し、必要に応じて職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集により補完している。

また、令和3年産調査は主産県調査年に当たることから、全国値については、全国調査を行った平成29年産の全国の収穫量に、令和3年産における主産県の収穫量の合計値を平成29年産における主産県の収穫量の合計値で除した変動率を乗じて算出した。

6 実績精度

作付面積調査の対地標本実測調査における水稻作付面積、水稻収穫量調査の標本実測調査における10 a 当たり玄米重及び陸稲収穫量調査における10 a 当たり収量に係る調査結果(全国)の実績精度を標準誤差率(標準誤差の推定値÷推定値×100)により示すと、次のとおりである。

なお、陸稲の作付面積については、関係団体に対する全数調査結果を用いて算出しているため、実績精度の算定を行っていない。

区分	水稻		陸稲
	作付面積	10 a 当たり玄米重	10 a 当たり収量
標準誤差率 (%)	0.34	0.16	4.5

7 全国農業地域の表章区分

全国農業地域名	所 属 都 道 府 県 名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
東海	岐阜、静岡、愛知、三重
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
中国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
四国	徳島、香川、愛媛、高知
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
沖縄	沖縄

8 用語の解説

- (1) 「青刈り」とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの（WC S用稲、わら専用稲等を含む。）のほか、飼料用米等を指す。
- (2) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率である。

なお、平成26年産以前の作況指数は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出し、平成27年産から令和元年産までの作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出していた。令和2年産以降の作況指数は、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

令和3年産の作況指数の算出に用いるふるい目幅							
都道府県	農家等 使用目幅	都道府県	農家等 使用目幅	都道府県	農家等 使用目幅	都道府県	農家等 使用目幅
北海道	1.90mm	東 京	1.80mm	滋 賀	1.90mm	香 川	1.80mm
青 森	1.90mm	神奈川	1.80mm	京 都	1.85mm	愛 媛	1.85mm
岩 手	1.90mm	新 潟	1.85mm	大 阪	1.80mm	高 知	1.80mm
宮 城	1.90mm	富 山	1.90mm	兵 庫	1.85mm	福 岡	1.85mm
秋 田	1.90mm	石 川	1.85mm	奈 良	1.80mm	佐 賀	1.85mm
山 形	1.90mm	福 井	1.90mm	和歌山	1.80mm	長 崎	1.80mm
福 島	1.85mm	山 梨	1.80mm	鳥 取	1.85mm	熊 本	1.85mm
茨 城	1.85mm	長 野	1.85mm	島 根	1.90mm	大 分	1.80mm
栃 木	1.85mm	岐 阜	1.80mm	岡 山	1.85mm	宮 崎	1.80mm
群 馬	1.80mm	静 岡	1.80mm	広 島	1.85mm	鹿児島	1.80mm
埼 玉	1.80mm	愛 知	1.85mm	山 口	1.85mm	沖 縄	1.80mm
千 葉	1.80mm	三 重	1.85mm	徳 島	1.80mm		

- (3) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10 a 当たり収量をいう。
- (4) 「10 a 当たり平均収量対比」とは、10 a 当たり平均収量（原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10 a 当たり収量の比率をいう。
- (5) 「被害面積」とは、農作物に損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に収穫されると見込まれる収量から減収した面積をいう。
- (6) 「被害量」とは、農作物の栽培が開始されてから収納されるまでの期間に、災害等によって損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に収穫されると見込まれる収量より減収した量をいう。
- (7) 「被害率」とは、平年収量（作付面積×10 a 当たり平年収量）に対する被害量の比率をいう。

9 その他

沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

これを含め、この資料の確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（令和4年2月予定）するとともに、その後刊行する『令和3年耕地及び作付面積統計』及び『令和3年産作物統計』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y5 】

【関連リンク】

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞農産局

<https://www.maff.go.jp/j/nousan/>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

・作付面積に関すること

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 面積統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3681

（直通）03-6744-2045

FAX： 03-5511-8771

・収穫量に関すること

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 普通作物統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3682

（直通）03-3502-5687

FAX： 03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 統計広報推進班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3589

（直通）03-6744-2037

FAX： 03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>